

次の文章を読んで、1 から 5 の中に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

『好きこそ物の上手なれ』ということわざがある。

人は誰でも自分の好きなこと **1**、つい夢中になってしまう。ゴルフ **2** ゲーム **2**、何か自分の好きなことに夢中になってそれに熱中するからこそ上達が早い、という意味である。

ところが、なかなか上手にならず下手だけれども、好きで熱中している様子を言い表したことわざもあって、こちらは「下手の横好き」と言う。

いずれにしても、人は好きなことには集中できるし、長続きもする **3**。

仕事に対しても同じことが言えるかもしれない。「仕事だから仕方なくやる」という意識でやるのか、「仕事でも興味を持ち好きになって楽しくやろう」と意識してやるのかでは、覚えの早さも仕事の成果も、同じ **4**。

結局、何事においても、その道に入って熟達していくための第一歩は、「好き」という気持ち **5** と言えよう。

1

- 1 とは 2 となると 3 にしたら 4 としたら

2

- 1 にしろ 2 につき 3 といつか 4 といったり

3

- 1 ことだ 2 ものだ 3 ことはない 4 わけではない

4

- 1 に違いない 2 にすぎない 3 ではあるまい 4 ではあるまいか

5

- 1 どころではない 2 とは限らない
3 よりほかはない 4 だけのことはある